

海外ボランティアレポート

氏 名	万久弘子	作 成 年月日	2025 年 8 月 23 日
派遣国	ブラジル	職 種	日本語教育

1 テーマ（派遣国情報紹介、協力活動紹介 等 テーマを記載ください。）

協力活動紹介

2 内 容



◀ サンパウロ州
アラサツバ



◀ アラサツバ
日本語普及センター

私は、現在ブラジルのサンパウロ州アラサツバ市にて活動しております。
サンパウロの中心部からおよそ500km内陸部にある「アラサツバ日本語普及センター」にて
日本語教師として派遣されています。

1935年に設立され、戦争中の5年間の閉校後1991年に改修し
「北西地域モデル校」として再校された学校です。

現地の先生は3名で生徒数は約90名です。このうち、約70%の生徒が日系人です。

ブラジルはポルトガル語が公用語のため、日本語で話す機会は少ないのですが
日本人の祖先を持つ生徒さんたちが、この日本語学校で日本語と日本の文化を学んでいます。



◀ 3月「ひな祭り」

学校では、日本語習得が第一の目標ですが、一年を通して数々のイベントが行われています。

3月には「ひなまつり」5月には「子供の日」7月には「七夕」というように
日本文化を象徴するような行事を行っています。



▲茶道教室



▲書道教室



▲わらびもち作り

毎週、水曜日と木曜日には文化教室という時間が設けられていて、私の担当となっています。毎週内容を変えて行っております。私の趣味である茶道を活かして「茶道教室」も行いました。

また、「書道教室」もたいへん人気があります。

日本らしいお菓子を紹介したいと思い、「わらびもち作り」をしました。

暑い地域なので、冷たくて甘いお菓子は、とても喜んでもらえました。

あと半年で帰国となります。ブラジルで活動したことが誇りに思えるように、残りの日々を大切に活動したいと思っております。

